

# 利用状況

(H31.4.1~R1.12.31)

## 【貸出基準】

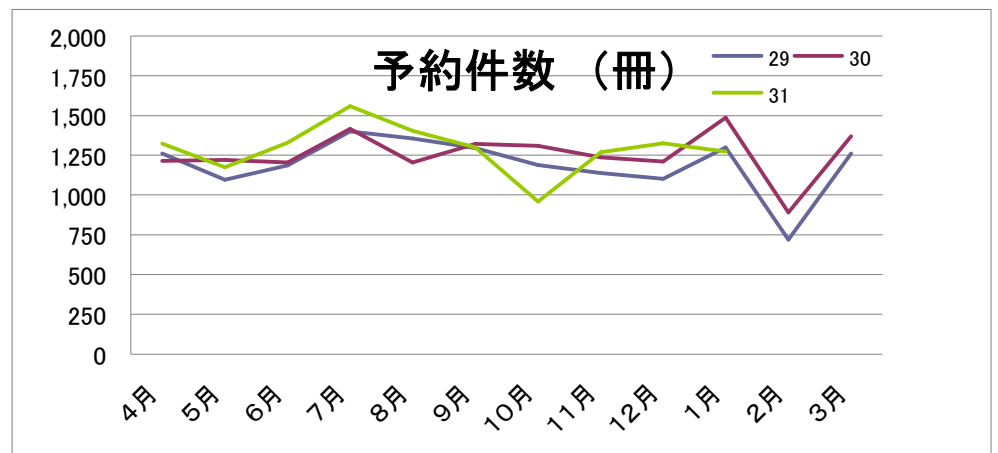
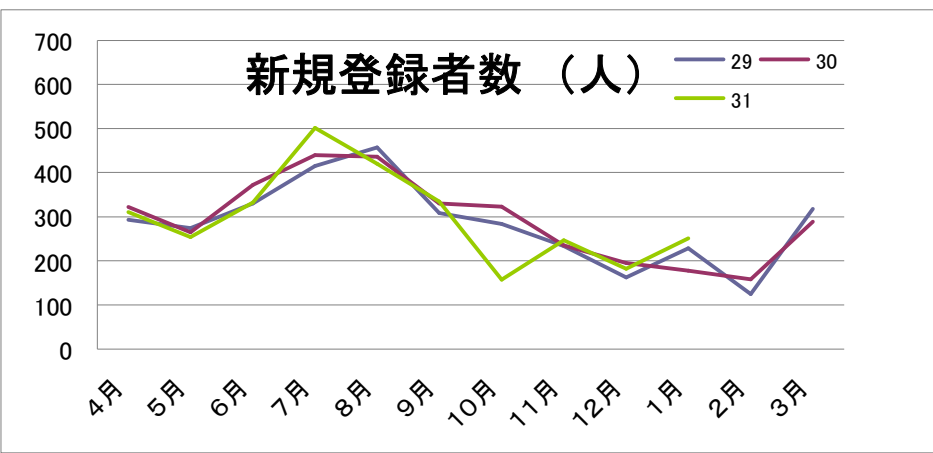
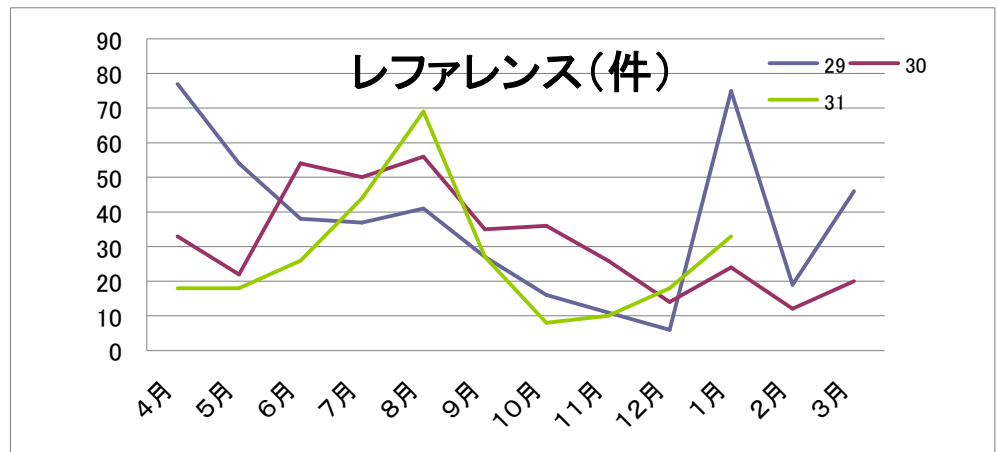
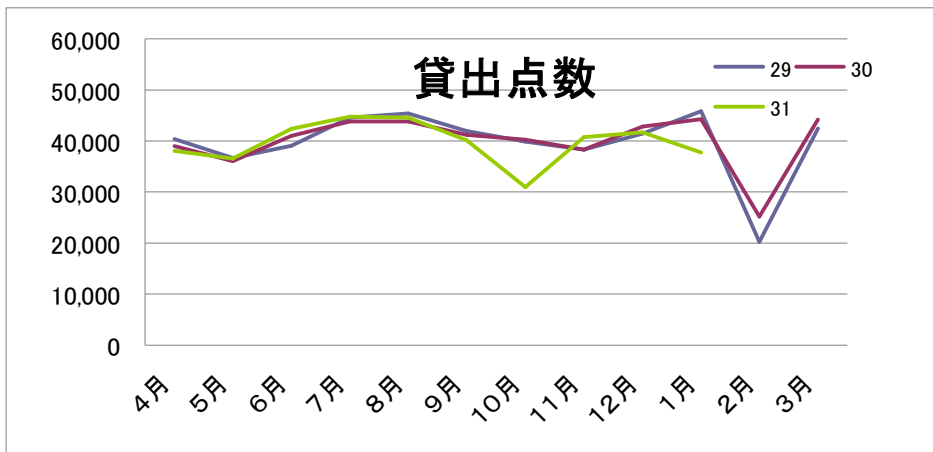
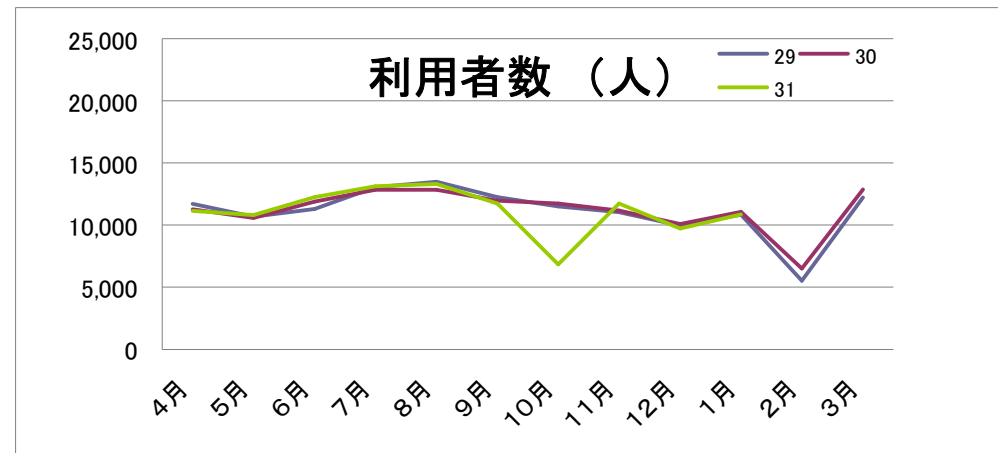
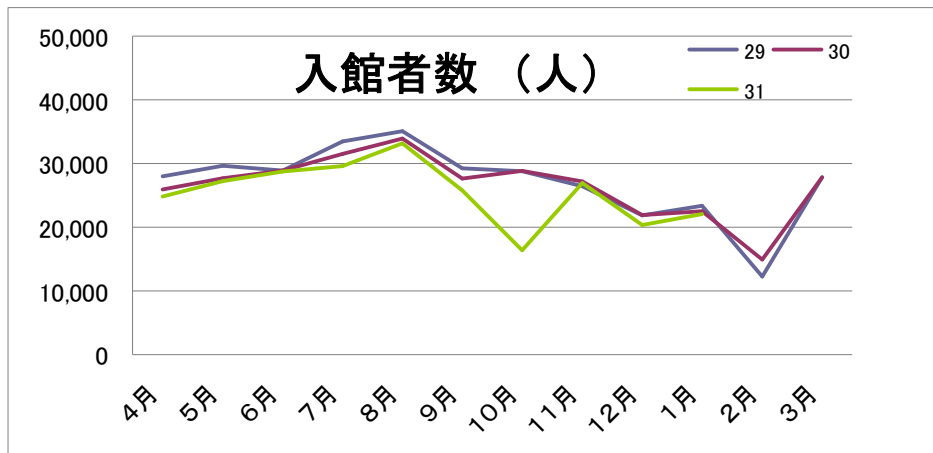
対象：市内在住、在学、在勤、在園者及び名古屋市名東区、名古屋市守山区、瀬戸市、尾張旭市、日進市、豊田市在住者

点数：図書・雑誌・紙芝居 あわせて5点まで2週間 視聴覚資料2点まで1週間（11月からは視聴覚資料も2週間貸出）

## 【説明】

- ・入館者数は前年度比3%減。貸出利用者数は微増した。
- ・予約件数は前年度比5%増。
- ・貸出点数は微増であるが、視聴覚資料（18%減）と紙芝居（19%減）の貸出点数が前年度比で減少した。
- ・10月に蔵書点検と図書館システム機器更新を実施した。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計	R1年度 一日平均	H30年度 合計	H30年度 一日平均	増減率
開館日数		25	25	25	25	26	24	14	26	22	22	234		245		
蔵書購入冊数		444	984	732	573	643	951	1,032	513	944	758	7,574		8,877		
入館者数		24,821	27,259	28,730	29,619	33,197	25,779	16,383	26,970	20,322	22,080	255,160	1,090	275,891	1,126	-3%
うち5時以降入館者数		1,688	1,810	2,032	2,530	2,499	1,621	1,483	1,958	1,624	1,562	18,807	80	22,030	90	-11%
貸出利用者数		11,138	10,806	12,262	13,130	13,328	11,728	6,835	11,727	9,722	10,865	111,541	477	115,451	471	1%
貸出点数	図書資料	35,684	34,123	39,774	42,248	42,142	37,686	29,210	38,360	39,294	35,328	373,849	1,598	383,528	1,565	2%
	視聴覚資料	426	489	521	509	487	475	308	431	440	445	4,531	19	5,810	24	-18%
	紙芝居	406	432	563	512	484	499	316	435	425	381	4,453	19	5,754	23	-19%
	雑誌	1,528	1,533	1,561	1,474	1,459	1,426	1,097	1,554	1,534	1,624	14,790	63	15,480	63	0%
	合計	38,044	36,577	42,419	44,743	44,572	40,086	30,931	40,780	41,693	41,693	37,778	397,623	1,699	410,572	1,676
新規登録者数		310	254	332	501	420	334	157	246	182	251	2,987	13	3,096	13	1%
予約件数(個人)		1,324	1,174	1,329	1,560	1,405	1,298	958	1,269	1,325	1,273	12,915	55	12,830	52	5%
A V ブース		73	74	78	159	184	152	42	64	69	47	942	4	1,466	6	-33%
A V ルーム		11	9	13	9	10	13	6	17	12	11	111		109		
ギャラリー		12	0	0	5	8	18	14	18	12	0	87		104		
レファレンス		18	18	26	44	69	27	8	10	18	33	271	1	350	1	
学習室(17時時点)		195	255	241	295	359	188	223	346	239	207	2,548		2,660		



## 令和元年度 蔵書点検結果

### 1 期間

令和元年10月18日（金）から30日（水）まで（13日間）  
（職員週休日を除いた作業実施日数は10日間。）

### 2 作業内容

- (1) 開架、閉架合計約21万冊の書架整理（誤配置本の戻し、閉架へ移す本の選書、除籍する本の選書など）
- (2) 開架の全図書、閉架の一般書と雑誌をペン型スキャナーで1冊ずつ読み取り、コンピュータで配架位置、貸借状況等を突合（対象数 約15万冊）
- (3) 開架から閉架へ 登録情報の変更入力、「閉架」スタンプの押印。処理した本を変更後の棚へ移動。
- (4) 閉架から除籍へ 登録情報の変更入力、「除籍」のスタンプ押印。リサイクル市会場（2階AVルーム）へ移動。
- (5) リサイクル市の準備（会場設営、分類別配置）

### 3 点検整理結果

- (1) 不明資料（詳細別紙1のとおり）

ア 新規不明冊数	124冊（昨年度175冊）
イ 上記の金額換算	176,643円（昨年度226,600円）
ウ 新規不明率	0.05%（昨年度0.07%）

昨年度から不明本の多かった配架位置に盗難の注意喚起についての貼り紙や、雑誌表紙への図書館名記載を継続して対策したことにより、不明本の数が減少（△29%）した。

書籍形態で見た不明化の特徴は、一般書が80冊（64%）、雑誌が16冊（13%）を占める点である。一般書の中で不明冊数の多い分野は、食品・料理（分類番号596が7冊）、国内旅行書（分類番号291が9冊）であった。雑誌では、特定の週刊誌のH30.3月前後の号で4冊発生したのが特徴的だが、その後、続発化はしていない。今回の結果を踏まえ、該当図書の棚にピンポイント的な警告表示を設けるなどの対応を行う。

- (2) 除籍

6,745冊

- (3) 開架から閉架への移動

4,347冊

#### 4 閉架書庫内作業内訳

閉架書庫は、年次で点検対象を分けている。①一般書・②児童書・③郷土資料の3種類のうち、平成30年度に②児童書・③郷土資料を点検対象としたため、令和元年度は①一般書（雑誌を含む）を点検対象とした。また閉架書庫の配置バランス上、所蔵量の多かった日本十進分類法第3類（社会科学）、5類（技術・工学分野）の一般書と児童書（物語）を中心に除籍本を選定した。

#### 5 その他

- (1) 図書館コンピュータシステム更新作業（蔵書点検に合わせて実施）

10月18日（金）～31日（木）

- (2) 視聴覚資料の貸出期間を変更

規則改正により、貸出期間を1週間から2週間に変更することに伴う、掲示物・配布物・ホームページの変更。（令和元年11月1日から施行）

- (3) ボランティア協力者数

19人

## 図書館システム機器の更新

### 1 更新作業日

令和元年10月18日（金）から31日（木）まで（14日間）

※蔵書点検期間に合わせて実施（職員週休日も更新作業を実施）

### 2 更新作業内容

- (1) データ抽出及び移行作業
- (2) システム機器入替作業
- (3) システムアプリケーションのバージョンアップ
- (4) システム使用に関する職員研修

### 3 システム本稼働：令和元年11月1日（金）

### 4 ホームページ新機能（別添参照）

#### (1) ファセット検索

本の検索をしたときに、本・雑誌・紙芝居や、和書・洋書など、区分ごとに検索結果件数が表示され、絞り込みができるようになった。

#### (2) 読書記録

自分が借りた本の記録が、利用者のページでできるようになった。

Nagakute Central Library

長久手市中央図書館  
Nagakute Central Library

本を探す

利用案内

施設案内

催し物

図書館  
概要

こどもの  
ページ

アクセス

よくある  
質問



### 本の検索・予約

本の検索をするときは下の枠にタイトルやキーワードを入力してください。  
※検索の言葉はカタカナで入力すると検索の結果が表示されやすいです。

タイトル、著者名、キーワードなどを入力

新着一覧

ベストリーダー

ベストオーダー

テーマ別リスト

雑誌タイトル一覧

新聞タイトル一覧

### お知らせ

NEW

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休館のお知らせ

NEW

読み聞かせボランティア養成講座中止のお知らせ

NEW

新型コロナウイルスに伴うおはなし会中止のお知らせ (令和2年3月末まで)

NEW

新型コロナウイルス感染拡大防止のためのお願い

【お知らせ】 展示「どうぶつのせかい」について

【お知らせ】 展示「愛する動物とともに - かけがえのない大切なともだち」について

【お知らせ】 展示「小牧長久手の戦い - もう一つの天下分け目の合戦」について

【お知らせ】 展示「ロングセラー絵本 25歳をむかえた日本の絵本」について

建物南側シャッター前に新たに「思いやり駐車場」を設置しました

図書館システム新機能のお知らせ

>> 一覧を見る

子ども読書活動推進計画



詳しくはこちら

読書手帳



詳しくはこちら

図書ボランティア紹介



詳しくはこちら

### 図書館カレンダー

2月 中央 4月  
2020年3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

■ピンク色が休館日です。

### 開館時間

平日：午前9時～午後7時  
土・日・祝日：午前9時～午後5時

### 利用者のページ

### パスワードを作る

### インターネットでの予約の仕方

### 再貸出

### 館外返却ポストのご案内

### レファレンスサービス

### 雑誌スポンサー

### 携帯用ページ

### リンク集

あなたは048066人目の訪問者です (令和元年11月開設)

8455-EDUJETER.CORP

# 図書館システム新機能のご紹介

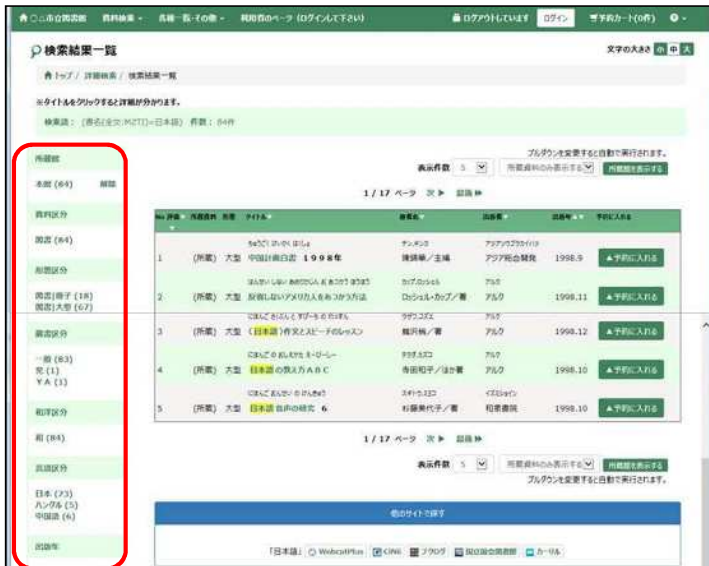
資料3別添

## ファセット検索

ファセット方式による検索結果絞り込みに対応しました。

絞り込み検索をする前から該当件数が確認でき、ワンクリックで検索結果の絞り込み条件の切り替えが可能になります。

<WebOPACイメージ>



<スマホOPACイメージ>



0

# 図書館システム新機能のご紹介

## 読書記録

自分の借りた本を読書記録として残せるようになりました。

その他、年間の貸出冊数が月別に確認でき、目標冊数を登録することができます。

※利用者が「読書記録を残す」に設定しないと、記録は保持されません。

※業務画面から利用者の読書記録を見ることはできません。

<WebOPACイメージ>



<スマホOPACイメージ>



1

## リサイクル市

図書館で除籍した本や寄贈されたが、蔵書にはならなかった本を市民等に譲渡した。

期間：令和元年11月3日(日)から11月10日(日)、休館日除く

会場：中央図書館 2階AVルーム

出本数：約7,000冊

【会場レイアウト・開催前】



【当日写真】





令和元年度 BIBLIOTECA-ARTE 長久手市中央図書館現代美術展

- 1 開催期間  
令和元年11月9日（土）から令和元年11月24日（日）まで
- 2 場所  
長久手市中央図書館 2階 ギャラリースペース
- 3 出品者  
天野里咲 始め13名
- 4 記帳者数  
85名
- 5 出品者作品  
「知らないひと」 始め32点別添作品リストのとおり
- 6 写真



別添 令和元年度 ビブリオテカ・アルテ 長久手市中央図書館現代美術展出品作品リスト

	タイトル	サイズ	素材	点数	備考
1	知らないひと 無題	可変 273×273mm	パネル、麻布、油絵の具、アクリル キャンバス、油絵の具、アクリル	4 1	
2	untitled?顔出しパネル	995×740mm	段ボール、アクリル、木材	1	
3	内側と外側	333×242mm	キャンバス、油絵の具、段ボール	1	
4	海にいる かけら1 かけら2 うねうね いのち いどう	580×420mm 500×650mm 80×100mm 全長700mm 60×40mm 105×630mm	パネル、布、アクリル、油絵の具 アルミホイル、綿、アクリル 同上 アクリル板 樹脂粘土、水彩、アクリル パネル、布、油絵の具	1 1 1 3 2 1	
5	picture 1 picture 2 picture 3 picture 4 Untitled Untitled Untitled	273×220mm 同上 同上 同上 410×318mm 同上 530×455mm	キャンバス、アクリル、コラージュ 同上 同上 同上 同上 キャンバス、油絵の具 同上 キャンバス、水彩	7	
6	あかり	409×318mm	キャンバス、油絵の具、パステル	1	
7	なかにむし	1167×910mm	キャンバス、油絵の具、テンペラ	1	
8	黒い雨 フラガール 内側と外側	530×530mm 652×530mm 652×530mm	キャンバス、油絵の具、メディウム 同上 同上	3	
9	いまのじぶん(だけが)	500mlペットボトル	ペットボトル、紙、生花、ドライフラワー、造花	16	
10	丙丁	910×727mm×2枚	キャンバス、油絵の具	1	
11	ラ・ラ・ポテト ラ・ラ・ベランダ	727×727mm 727×606mm	キャンバス、油絵の具	2	
12	未知の理	1000×803mm	キャンバス、油絵の具	1	
13	五情 喜 哀 欲 愛悪	333×242mm 410×318mm 同上 455×380mm 530×455mm	キャンバス、油絵の具	5	

## 令和元年度中学生美術展

### 1 目的

市立中学校の生徒が制作した絵画等の作品をギャラリーに展示することで、学習成果の発表の場を提供し、生徒の健全育成に資する。また、市民が美術作品を鑑賞する場を設け、図書館に親しんでもらう機会の一つとする。

### 2 主催

長久手市中央図書館

### 3 展示日時・場所

令和元年11月30日（土）～12月15日（日）まで  
中央図書館 2階 ギャラリースペース

### 4 監修者

長久手中学校 若松 玲奈 教諭（美術担当）

南中学校 野入 幹弘 教諭（美術担当）

北中学校 徳島 久美子 教諭（美術担当）

### 5 概要

#### (1) 出品者

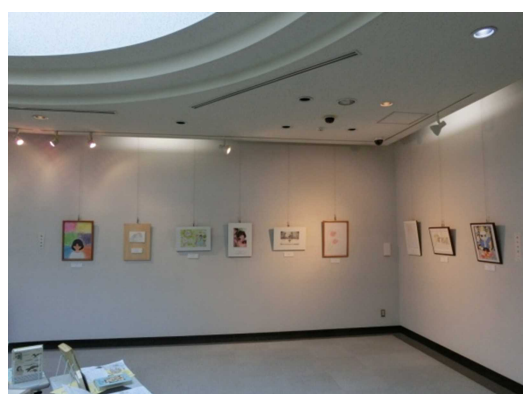
長久手中学校、南中学校、北中学校の生徒

#### (2) 作品数

47点（長久手中 20点、南中 9点、北中 18点）

#### (3) 芳名録記帳者数

44名



## 長久手高校と中央図書館との連携事業

## 高校生に人気のある本とPOP展

- 1 目的 第2次長久手市子ども読書活動推進計画に基づき、中高生世代の読書環境づくりにより、読書活動の推進を図る。(計画書：基本目標2－重点施策1－取組2)
- 2 展示期間 令和元年11月30日(土)から令和2年1月26日(日)まで  
(休館日を除く)
- 3 展示場所 長久手市中央図書館 1階 棚27番 展示棚
- 4 内容 中央図書館と県立長久手高校との連携事業として、同校の図書委員、1、2年生による手作りの本のPOP展示と本、また、長久手高校や愛知県内の高校図書館で人気のある本、愛知県内の高校図書館担当者が選んだイチオシの本を中央図書館で並べた。1月には同校1年生の現代国語の授業で作成する優秀POPと本を追加展示した。



## 読み聞かせボランティア養成講座（全5回）

## 1 目的

子ども向けの読み聞かせが初めての方や経験が浅い方を主な対象として、中央図書館等で読み聞かせボランティアを行うために、「子どもに読み聞かせをする」意味や必要性、技術を学ぶ。

## 2 対象者・内容・日程・参加者数

## (1) 読み聞かせに関心のある方（60名程度募集）

第1回講演 「心を育む本との出会い ～赤ちゃんから大人まで～」

令和元年11月14日 10:00～11:30 49人参加

## (2) 長久手市中央図書館の利用資格者で読み聞かせ未経験者及び初心者かつ講座第1回から第3回をすべて受講できる方（20名程度募集）

ア 第2回演習 「絵本の読み方・選び方 さいしょの一步」

令和元年12月18日 10:00～11:30 23人参加

イ 第3回演習 「絵本の読み方・選び方 ステップアップ」

令和2年 1月17日 10:00～11:30 23人参加

## (3) 第1回から第3回を受講した方で、今後中央図書館の読み聞かせボランティアとして活動できる方（23名のうち15名申込みあり）

第4・5回 フォローアップ勉強会

令和2年 2月18日 10:00～11:00 14名参加

令和2年 3月 6日 10:00～11:00（中止）

## 3 主催

長久手市中央図書館

## 4 場所

長久手市中央図書館 2階 AV ルーム

## 5 講師

元 皇學館大学教育学部助教 小幡章子 氏

第1回講演の様子



第4回フォローアップの様子



## 図書修理ボランティア養成講座

### 1 講座名

図書修理ボランティア養成講座

### 2 目的

初心者の方を対象に技術習得を図り、今後図書修理ボランティアとして活動できる人材を養成する。

### 3 内容

実際の図書館修理本を使用し、本の表紙やページの傷みに対する基本的な修理技術（のりさし）等を学ぶ。最後に、現在、当館で活動している図書修理ボランティアの質問時間として30分設ける。

### 4 日時

令和2年1月8日（水）・1月15日（水）・1月22日（水）

午前10時から正午まで 全3回

### 5 場所

中央図書館 2階AVルーム

### 6 講師

図書修理専門家 田中稔氏

### 7 参加者

1回目 20人、2回目 19人、3回目 19人



令和元年度 中央図書館 事業進捗状況管理表

事業名	課題	目標	実施項目	1月末総括	年間スケジュール												備考
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	児童館図書室の環境整備	児童館職員だけでは徹底した書架構築ができない	青少年児童センターでの年間貸出数1000冊	<p>1.司書が選書した本を団体貸出し、対象年齢別など、読者層に応じた棚配置等を行う。</p> <p>2.図書館が作成した本のPOPを児童館へ提供する。(年1回程度)</p> <p>3.図書室利用状況は、貸出数で把握するため、青少年児童センターを含めた全児童館で集計・分析した結果を基に選んだ図書を貸出す。</p>	<p>【検証】</p> <p>3館(市が洞、南、上郷)で、団体貸出入替(各200冊)を実施した。また、青少年児童センターでは1階プレイルームにも30冊の館内利用の本を入替えた。</p> <p>2館(青少年児童センター、下山)で、児童館の本の除籍選定を実施した。また、青少年児童センターでは図書室の書架整備も実施した。</p> <p>館外貸出よりも児童館内での本の利用が多いため、状況を把握するため、青少年児童センターで12月から新たに館内利用集計を実施している。</p> <p>【成果】</p> <p>本にPOPを付けて配架することで、本を手にとる者が多くなったと報告があった。</p> <p>古い本や損傷のある本を中心に、除籍選定をし、書架を整備することで、利用しやすい環境を整えることができた。</p> <p>青少年児童センターでの貸出冊数は1月までの累計が656冊であり、目標冊数を下回っている。ただし、12月の館内利用集計値は初回で101冊に達した。</p> <p>【今後の課題】</p> <p>青少年児童センターでの貸出冊数は昨年より減少しており、新たに始めた集計方法の結果を基に、利用状況の把握と対策を検討する必要がある。</p>	<p>青少年児童センターの貸出数 集計と検証(毎月)</p> <p>71冊(5冊) 66冊(5冊) 110冊(9冊) 93冊(15冊) 62冊(28冊) 45冊(5冊) 47冊(11冊) 54冊(17冊) 48冊(3冊) 60冊(5冊)</p> <p>※上段は全数、下段は図書館提供本の貸出冊数</p> <p>市が洞児童館 団体貸出入替7/2</p> <p>南児童館 団体貸出入替7/17</p> <p>青少年児童センター 除籍本選定等 9/18,19</p> <p>上郷児童館 団体貸出入替9/26</p> <p>下山児童館 除籍本選定作業 11/12</p> <p>西児童館 団体貸出本回収2/13</p> <p>団体貸出入替</p>	<p>第2次子ども読書活動推進計画 基本目標Ⅱ-2-(2)</p>										
2	本の展示の実施	蔵書の魅力を伝える機会が少ない	本の展示企画を年間19回開催	<p>1.図書館員によるオリジナルな展示の企画。</p> <p>2.閉架の図書も展示図書に組み込む。</p> <p>3.選定したテーマに基づき本を専用スペースに2ヶ月単位で展示。</p> <p>4.展示本の位置情報を変更入力処理し、利用者が手に取りやすくする。</p> <p>5.貸出統計値を集計・分析し、収集や次期企画に応用する。</p>	<p>【検証】</p> <p>館内4か所(利用者の目に留まりやすい出入口やカウンターの近くと、児童書コーナーの中心)に展示図書コーナーを設置し、テーマに基づいた本を展示した。</p> <p>設置期間はおおむね2ヶ月とし、出版年にこだわらずテーマに合った展示に相応しい本を選定した。</p> <p>【成果】</p> <p>1月までに25回の展示を実施し、貸出合計は7,584冊だった。(他課との連携事業及び常設展の冊数含む)</p> <p>展示した閉架書庫の本は、普段利用が少ない本であっても、閉架で期間限定の展示をすることで興味を引くことができ、貸出の活性化につながった。</p> <p>季節や時事に合わせたテーマの貸出数が多いため、その方法論は継続する。</p> <p>【今後の課題】</p> <p>より利用につながるテーマや展示本を選定するための、選書・情報収集能力、時事など社会的な知識の向上。</p>	<p>棚27番 棚27番(南玄) 棚27番 棚27番</p> <p>棚24番 棚24番(カウンター前) 棚24番 棚24番</p> <p>棚19番 棚19番(児童書架) 棚19番 棚19番</p> <p>北玄関棚 北玄関棚 北玄関棚 北玄関棚</p> <p>開催件数 25回(1月末現在)</p>	<p>教育振興基本計画 基本施策9「魅力ある図書館づくり」 ①図書館利用の促進</p>										
3	不明化対策事業	不明本が発生している	年間の不明本冊数減らす。(前年度175冊、目標150冊)	<p>1.不明化傾向に基づく本の配置換え(随時)。</p> <p>2.本にマーキング(館所蔵を表示)</p> <p>3.職員の巡回による抑止力強化(1日2回程度)</p> <p>4.持ち出し発生書架に警告表示</p> <p>5.防犯カメラ等の表示貼替え(年3~4回)</p>	<p>【検証】</p> <p>毎月の本の持ち出し状況を調査し、持ち出しの発生した書架に警告表示を設置した。</p> <p>職員や委託業者による巡回や、防犯カメラ等の表示で色あせたものを取り替えるなどして、持ち出しの抑止力強化につなげた。</p> <p>【成果】</p> <p>10月に実施した蔵書点検の結果、不明本は124冊であり、目標の150冊を下回った。</p> <p>【今後の課題】</p> <p>警告表示の更新など、人の手による方法は引き続きこまめに実施していくが、不明本の無発生に至るかは未知数。</p>	<p>不明化傾向分析に基づく本の配置換え、本にマーキング(館所蔵を表示)</p> <p>職員等による閲覧室巡回</p> <p>防犯カメラ等の表示貼替え</p> <p>集計と検証(毎月)</p> <p>2冊 6冊 1冊 3冊 3冊 4冊 3冊 1冊 1冊 1冊</p> <p>黄ばみ等の点検、位置変更など</p>											

令和元年度 中央図書館 事業進捗状況管理表

事業名	課題	目標	実施項目	1月末総括	年間スケジュール												備考	
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
4	延滞対策事業	延滞本が発生している	<p>月次集計(3日～30日)時点での延滞冊数を900冊以内とする。</p>	<p>1.1日以上の延滞者へ窓口で注意喚起。 延滞者へ窓口での注意、督促はがきや督促電話を通年で実施しているが、延滞者数の減少に大きく結びつかないため、年度後半から督促電話対象者を30日以上から20日以上延滞者とし、督促電話の頻度を多くした。 【成果】 返却を忘れていた利用者に対し、早めに督促を行うことにより、延滞者の減少につながった。年度後半から目標値に近づいた。また、電話で口頭で督促する方が、はがきよりも効果があると思われる。 【今後の課題】 督促の頻度を多くすれば延滞者は減少するが、相応の業務量は発生するため、より効果的な方策を検討・選択していく。</p>	<p>延滞者に督促(はがきを毎週郵送)(通年)</p> <p>延滞者へ注意喚起カードを窓口で配布(通年)</p> <p>集計と検証(毎月)</p> <p>1157冊 1235冊 1005冊 1192冊 1141冊 870冊 977冊 901冊 642冊 663冊</p>													
5	地域資料収集事業	地域資料が整備されていない	<p>地域資料を年間260冊収集し、蔵書として整備する。</p>	<p>1.司書が専門的視点で郷土・行政に関する資料を収集 2.特別資料室内でのテーマ展示を開催 3.特別資料室の開架と閉架の蔵書バランスを毎月点検する。</p>	<p>【検証】 年度当初に特別資料室閉架の点検・整理を行い、新着図書の入体制を整えた。地域資料の出版情報の確認や、市各課に呼びかけ行政資料の収集を行い、蔵書の増加につなげた。 新着図書の中から司書が選定し、特別資料室内で展示を実施した。 【成果】 1月時点で、地域資料収集累計冊数は287冊であり、目標の260冊を達成した。 【今後の課題】 行政資料の収集はこちから積極的にを行い、網羅できるようにする。 特別資料室の収容能力を考え、地域資料の整理等を今後より重点的に行う必要がある。</p>	<p>郷土・行政資料の収集</p> <p>他館の取り組み方法等を情報収集</p> <p>特別資料室内でのテーマ展示(新着図書展示)</p> <p>内容検討</p>												<p>総合計画アクションプラン 基本目標5-政策1-施策(1)</p>



子ども読書活動推進計画 令和元年度進捗状況一覧

資料 1 1

基本目標	重点施策	取組	新規取組	内容	指標	令和元年度 目標値	実績 (R2.1月末現在)	達成率 (R2.1月末現在)
1 家庭・地域・学校などにおける子どもの読書活動の推進	1 家庭や地域での子どもの読書活動の推進	1 乳幼児期からの読書活動の支援		乳幼児期に初めて本と出会うきっかけをつくるため、赤ちゃんと保護者が絵本を通して触れ合う「ブックスタート」などの事業を行います。	ブックスタートパック配付人数(年間)	400人	309人	77%
		2 家庭読書の支援	○	家庭での読書の機会を増やすため、年齢に応じた本の情報を提供し、本に親しみやすくします。	年齢別ブックリスト作成	幼児向け作成(2歳、3歳)	作成中 (年度末までに配布予定)	80%
		3 地域の読書活動の支援		ボランティアが地域での活動の際に必要な本をボランティア団体へ貸出し、地域の読書活動を支援します。	ボランティア団体への団体貸出(年間)	470冊	377冊	80%
	2 中央図書館(家庭・地域)における子どもの読書活動の推進	1 良質な図書の収集		専門的視点で司書が選定した良質な図書の収集を継続します。	中央図書館の小学生までの貸出冊数(年間)	138,000冊	110,130冊	80%
		2 声かけレファレンス	○	本をさがしている子ども(保護者含む)に司書から主体的に声をかけ、児童書のレファレンスサービスを強化します。	学校連携司書が中央図書館で実施するレファレンス件数(年間)	155件	100件	65%
		3 中央図書館がより身近な存在となる事業の企画		子どもたちの関心やニーズに合わせた本のテーマ展示や飾り付けなどの雰囲気作りをすることで、本への興味を促し、中央図書館がより身近な存在となるように努めます。	テーマ展示回数(年間)	15回	15回	100%
		4 図書ボランティアとの協働		読み聞かせや本の修理などの図書ボランティアを募集・育成・増員し、連携します。	ボランティア登録者数(年間)	88人	85人	97%
		5 児童書の魅力を保護者へ伝えるための企画を実施		おはなし会の開催日数を増やし、図書館講座を始めとしたイベント等を企画します。	イベント等の実施回数(年間)	75回	62回	83%
	3 児童館(地域)などにおける子どもの読書活動の推進	1 中央図書館からの図書貸出		中央図書館から児童館に団体貸出(児童館)をすることで、良質な本を提供し、読書のきっかけづくりをします。団体貸出未実施の長久手西児童館、長久手市青少年児童センターへの提供を開始します。	児童館への団体貸出(児童館)(全6館)	青少年児童センター着手～完了 団体貸出の継続 各館1回	青少年児童センター完了 団体貸出5館終了	83%
		2 ボランティアによる読み聞かせ	○	読み聞かせに適した絵本を提供し、ボランティアによる児童館での読み聞かせをする体制を整えます。	児童館での読み聞かせをした館(全6館)	ボランティア育成の方法、しくみについて担当課と協議する。	2/6協議実施	100%
	4 保育園・幼稚園(地域)における子どもの読書活動の推進	1 保護者などに読書活動の大切さを周知	○	家庭における乳幼児期からの読み聞かせの意義を保護者を始めとする大人が理解し、親子で絵本に親しむため、園児対象の年齢別のブックリストを配置します。	園児対象のブックリスト配置(全19園)	1園で各1冊 幼児向け(2歳、3歳)リストを配布	作成中 (年度末までに配布予定)	80%
		2 読書と遊びを結びつけた取組	○	園での読み聞かせに、カルタなどのことば遊びの要素を入れた取り組みを充実させ、ふれ合いの中で楽しい体験ができるように支援します。また、中央図書館からの団体貸出によって、読み聞かせに適した絵本を増やします。	園職員へ選書のためのレファレンス実施(全19園)	2園	1園	50%
	5 学校における子どもの読書活動の推進	1 学校連携司書の派遣		中央図書館から小中学校へ学校連携司書を派遣し、司書教諭と協働して学校図書館を活性化させ、利用を促します。学校連携司書の「1校につき1人の配置」を目指します。	学校連携司書の配置人数	1人増員の予算要求事務	予算要求実施	100%
		2 学校連携司書による調べ学習の補助		学校連携司書が教職員と連携し、調べ学習のための本を中央図書館の蔵書から選定し提供することで、子どもの学習と教職員の授業を支援します。	年間の調べ学習用等の貸出冊数(小学校)	2,800冊	1,309冊	47%
					年間の調べ学習用等の貸出冊数(中学校)	160冊	85冊	53%
	3 学校連携司書による読書案内		学校連携司書が、読み聞かせやブックトークなどで、読書の楽しさを伝えます。また、子どもの読書相談に応じ、興味や関心のある本を紹介し、さらに、学	年間の学校図書館の貸出冊数(小学校)	151,000冊	114,353冊 (R1.12末現在)	76%	

基本目標	重点施策	取組	新規取組	内容	指標	令和元年度 目標値	実績(R2.1月末現在)	達成率 (R2.1月末現在)	
				校のボランティアと協力し、朝読書や読み聞かせを実施し、学校図書館の貸出冊数の増加を図ります。	年間の学校図書館の貸出冊数 (中学校)	9,000冊	9,726冊 (R1.12末現在)	100%	
1 家庭・地域・学校などにおける子どもの読書活動の推進	5	学校における子どもの読書活動の推進	4	学校連携司書による企画展示	学校連携司書が、学校図書館でテーマ展示などの企画展示をすることで、読書への興味を高めるきっかけづくりをします。	1校あたりの年間のテーマ展示回数 (小学校)	小学校6回	小学校19回	100%
						1校あたりの年間のテーマ展示回数 (中学校)	中学校3回	中学校6回	100%
基本目標1 家庭・地域・学校などにおける子どもの読書活動の推進の達成割合 R2.1月末現在 82%									

基本目標	重点施策	取組	新規取組	内容	指標	令和元年度 目標値	実績(R2.1月末現在)	達成率 (R2.1月末現在)
2 子どもの読書環境の整備・充実 (本の見やすさ、対象別に強化)	1 中央図書館のサービスの充実	1 子どもの発達段階に応じた読書環境づくり		対象年齢に応じた本の整備を図り、子どもが自ら本を選ぶ楽しさを実感できる棚や、くつろいだ雰囲気の間づくりをするため、児童書コーナー全体を定期的に点検、調整します。	中央図書館の児童書コーナーの点検・調整(年間)	4回	4回	100%
		2 中高生向けの図書の充実、読書環境づくり		中高生向けの本を収集し、この世代用に特化した書棚をつくります。	中高生向け専用棚の図書貸出冊数(年間)	6,400冊	4,933冊	77%
		3 ホームページを通じた情報発信	○	ホームページで、本の紹介を始め、各種イベントの開催などの情報提供に努めます。また、子ども向けページの充実を図ります。	年齢別の推薦本紹介ページの開設	小学生向けの完成と、幼児向け作成(2歳、3歳)	小学生向け完成 幼児向け(2歳、3歳)作成中	80%
		4 障がいのある子どもへのサービス	○	点字絵本やさわる絵本などを収集し、障がいを持つ子どもや保護者へ提供します。	障がい児向け図書の提供	70冊	83冊	100%
		5 中央図書館からやや離れた地区に住む子どもたちへの読書環境づくり		中央図書館からやや離れた地区に住む子どもの読書環境を向上させるために、団体貸出の拠点数を増やします。	中央図書館から団体貸出する拠点の数	15か所	12か所	80%
	2 児童館の読書環境の整備・充実	1 児童館利用者への本の紹介	○	児童館に来館する子どもから保護者までを対象に、おすすめ本のブックリストなどを作成し、情報提供します。	年齢別ブックリストの配置	幼児向け作成(2歳、3歳)	作成中 (年度末までに配布予定)	80%
		2 児童館図書室の環境整備		児童館図書室の本の配置やレイアウトの調整、新規に購入する本や除籍本の選定に中央図書館が協力します。また、司書が選定した本を中央図書館から団体貸出(児童館)をすることで、図書室の魅力を高めます。	本の配置などの点検・調整(年間)	継続	5館で実施済み	83%
	3 保育園・幼稚園の読書環境の整備・充実	1 園内の図書コーナーの整備	○	園の図書コーナーを充実するため、年齢に応じたおすすめ本のブックリストの提供や読み聞かせに適した絵本や地域の民話などを中央図書館から紹介します。司書が図書コーナーづくりや絵本の選定に関するアドバイスをすることで、園の職員を支援します。	選書の意見交換と支援の年間実施園数(全7園)	2園	1園実施	50%
		2 団体貸出登録		中央図書館の団体貸出カードを発行し、全ての園で活用するように周知し団体貸出を促します。	市内全ての園の団体登録数(全19園)	12園	10園	83%
	4 学校図書館と中央図書館の連携体制の強化・充実	1 学校図書館の環境整備		学校図書館の本の配置やレイアウトの調整、本の選定に中央図書館が協力し、環境整備を図ることで、学校図書館が子どもにとって魅力的な居場所となるよう雰囲気づくりを支援、アドバイスします。	学校図書館へ週4回訪問する学校数(小学校6校) 学校図書館へ週4回訪問する学校数(中学校3校)	1人増員の予算要求事務	予算要求実施	100%
		2 中央図書館資料の学校への提供		中央図書館から学級文庫用として団体貸出(学校)をする冊数を増やすことで、良質な本を子どもの身近な場所へ提供し、子どもの読書環境を充実させます。	団体貸出(学校)の冊数(年間)	7,430冊	7,290冊	98%
		3 学校連携司書による中央図書館の行事企画		学校連携司書が中央図書館で読み聞かせやブックトークなどのイベントを継続して開催することで、保護者を含めた幅広い年齢層へ読書の楽しさを伝えます。	中央図書館でのイベント参加者数(年間)	145人	101人	70%
		4 学校図書館と中央図書館の情報共有	○	学校連携司書が学校現場での実践を活かし、中央図書館利用者へ向けおすすめの本をホームページで紹介し、学校と中央図書館の司書が互いに本の情報を共有し、選書などに役立ちます。	学校連携司書が薦める本をホームページで紹介する冊数(年間)	8冊	原稿作成中	80%

基本目標2 子どもの読書環境の整備・充実(本の見やすさ、対象別に強化)の達成割合 R2.1月末現在 83%

基本目標	重点施策	取組	新規取組	内容	指標	令和元年度 目標値	実績(R2.1月末現在)	達成率 (R2.1月末現在)			
3 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及(広く周知し、興味を集める)	1 普及活動の充実	1 読書手帳の普及		読書履歴を残すことで、楽しみながら読書意欲を高めるため、読書手帳の普及に努めます。	読書手帳の窓口配布数(年間)	200枚	500枚	100%			
					読書手帳の完了スタンプ数(年間)	173個	81個	49%			
		3 保護者への周知	○	中央図書館を始めとした各施設での読書活動の取組事例を保護者へ広く周知し、子どもの読書の機会を増やします。	「子ども読書の日」や「こどもの読書週間」などに合わせて読書に関するイベントや企画展示を開催し、参加者増加を目指します。	「子ども読書の日」いちにおはなし会参加者数(年間)	155人	167人	100%		
					中央図書館のホームページで各施設で行われている読書活動を紹介	5件	5件	100%			
	2 各種情報の収集・提供	1	図書情報などの収集・提供	○	子どもの読書活動に関連するニュースを提供することで、子どもの読書活動を幅広く推進します。	各施設で読み聞かせイベントなどの実施	中央図書館内外での読み聞かせイベントなどを通し、読書の大切さを広めるよう広報に努めます。	おはなし会などの読み聞かせイベント参加者数(年間)	3,900人	2,241人	57%
						図書ボランティアなどの活動を紹介	○	図書ボランティアなどの活動を紹介、奨励することで図書ボランティア活動の活性化、生きがいがづくりにつなげます。	閲覧室等へ随時、子ども読書に関わる情報を掲示する件数(年間)	2件	2件
	3 優れた取組の紹介	1	図書ボランティアなどの活動を紹介	○	図書ボランティアなどの活動を紹介、奨励することで図書ボランティア活動の活性化、生きがいがづくりにつなげます。	中央図書館のホームページで図書ボランティアの活動状況を掲載	1種	掲載済	100%		

基本目標3 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及(広く周知し、興味を集める。)の達成割合 R2.1月末現在 87%

令和元年度子ども読書活動推進計画 達成度合計 83%

## 令和 2 年度事業概要

### 1 会議

- (1) 図書館運営協議会 年 2 回（5 月、2 月予定）
- (2) 学校司書職員連携会議 年 1 回（7 月）
- (3) めりーらいん会議 年 3 回予定

### 2 図書業務

- (1) 収集、整理、保存、貸出
  - ア 図書資料等の収集、整理、保存、貸出
  - イ 地域資料の収集、整理、保存
  - ウ 逐次刊行物の収集、整理、保存、貸出
  - エ 視聴覚資料の収集、整理、保存、貸出
- (2) 蔵書管理
  - ア 図書の選書、発注、受入
  - イ 蔵書データの整備
  - ウ 図書の整理及び補修
  - エ 除籍図書の選定
  - オ 寄贈図書の選定、受入
  - カ 除籍図書及び寄贈図書のリサイクル（リサイクル市での配布）
  - キ 未返却図書の督促（週 1 回等）
  - ク 蔵書点検（2 月 5 日～16 日予定）
  - ケ 不明図書の関連事務（配置換え、警告表示など）
- (3) 児童サービス（子ども読書活動推進計画関連）
- (4) 中高生向けサービス（中高生向け特設棚、高校図書館との連携）
- (5) 障がい者サービス（関連資料の収集、点訳図書作成ボランティアとの連携）
- (6) レファレンスサービス（資料照会応談）
- (7) リクエストサービス（所蔵外図書の取り寄せ、購入）
- (8) 団体貸出（放課後子ども教室・児童クラブ・保育園・幼稚園などへの貸出）
- (9) 図書館間の相互貸借（東海北陸地方、国立国会図書館）
- (10) 館内企画展示（自館企画、他課とのコラボレーション企画による特設コーナー）

### 3 資料収集計画

- (1) 図書 約 10,000 冊を収集予定
  - ア 中央図書館蔵書用

一般書	5,500冊
児童書	3,000冊
参考図書	200冊
郷土資料	70冊
紙芝居	40組
中高生向図書	150冊
計	8,960冊

イ 学校連携及び児童館連携用

児童書	1,200冊
-----	--------

(2) 視聴覚資料

DVD	30点
C D	30点
計	60点

(3) 雑誌 107誌

※平成25年度から雑誌スポンサー制度を導入  
令和2年1月現在 11事業者、19誌

(4) 新聞 12紙

#### 4 子ども読書活動推進計画

##### 第2次長久手市子ども読書活動推進計画

(対象年度：平成30年度から令和4年度まで)

##### 【主要な取組】

- (1) ブックスタート事業
- (2) 中央図書館の読書環境づくり
- (3) 児童館連携事業
- (4) 学校連携事業
- (5) 保育園・幼稚園の読書環境づくり

#### 5 行事

- |                         |      |
|-------------------------|------|
| (1) おはなし会（図書ボランティア等による） | 年70回 |
| (2) 児童書企画イベント           | 年1回  |
| (3) 企画展示会（美術展）          | 年2回  |
| (4) 講座                  | 年1回  |

#### 6 図書ボランティアとの連携

- (1) 読み聞かせ
- (2) 図書資料の修理
- (3) 図書資料の返却、書架整理

## 7 見学・職場体験・実習生

- |                  |                |
|------------------|----------------|
| (1) 小学生の図書館見学    | 各校年1回（3年生）     |
| (2) 夏休み図書館見学ツアー  | 図書館にて2回（小学生対象） |
| (3) 中学生の職場体験     | 各校年1回（2年生）     |
| (4) 大学生司書課程図書館実習 | 年1回            |
| (5) 教職員研修        | 不定期            |

## 8 広報

- (1) 利用案内、図書館カレンダー等の作成、配布
- (2) 新刊リストの発行
- (3) 小学生向け（学年別）・幼児向け（2～3歳児）推薦書リストの発行
- (4) 市及び図書館ホームページへの掲載
- (5) 市広報紙への掲載

## 9 その他

- |            |    |
|------------|----|
| (1) 学級文庫入替 | 3月 |
| (2) 蔵書点検   | 2月 |

